



Science Partnership Project 事業について

5日(月)~6日(火) 数学の指数関数を学ぶため、ドレミパイプを使用した「音楽の捧げもの」の授業が行われました。今回は和歌山大学教育学部準教授 川上智博先生により、ドレミパイプの長さを出る音の周波数の関係を題材に指数関数を学ぶ内容となりました。長さや周波数の関係をどのような数式で表せるか、また和音としてきれいに響くかはどんな時かなどを学びました。Science Partnership Project 事業は、生徒の科学技術、理科・数学に対する興味・関心と知的探求心を育成することを目的として行われています。授業では、先生の熱心な説明や講義に耳を傾け、受講した生徒たちは指数関数に関し興味関心を高め、理解を深めることができました。



文化祭について

16日(金)~17日(土)の2日間「Taikyū祭にLOVE注入!」のテーマのもと、文化祭が開催されました。1年生は展示、2年生は舞台発表、3年生はバザーと、それぞれのクラスとも内容充実のため創意工夫が見られました。この他、文化クラブ等、書道部や華道部・美術部の作品展示や自然科学部の研究発表、茶道部の茶会等、日頃の取組の成果を発表し、すばらしい取組内容が紹介されました。また、17日(土)の一般公開ではPTAバザーや作品展示なども加わり、子供たちを含めたたくさんの地域の皆様にお越しいただき、地域との交流も取り入れた賑わいのある充実した文化祭となりました。



エコキャップの回収について

27日(火) 本校では生徒会が中心となり、ペットボトルキャップを回収し、それを再資源化し、その売却益で世界の子供たちに、ワクチンを届けるボランティア活動を行っています。ペットボトルキャップは、捨てるとゴミになりますが、きれいに洗い分け集めれば、小さなキャップが資源となります。キャップ400個で10円、ポリオのワクチンが1人分20円ですから、キャップ800個で子供の命を1人救うことができます。今回は生徒会の呼びかけで、中庭にたくさんの生徒が集まり、キャップに付いたシールをはがしたり、資源化できないキャップを分けたり、汚れているものは洗うなどの作業を行いました。一人ひとりの心がけや行動が大きな力になることに気づき、すばらしい取組となりました。



教育相談懇談会について

28日(水) 人権・教育相談部とPTA人権部の共催による「教育相談懇談会」が開催されました。今回は国保日高総合病院 助産師の芝佳子先生をお招きし、「いのちの絆、今こそ!」をテーマにご講演いただきました。ご講演に先立ち、台風12号により大きな被害を受けた紀南地域の状況などをご説明いただきました。ご講演のおもな内容は、中高生に関わる妊娠や中絶問題などを含め、命の大切さについてお話いただきました。今回の講演会に保護者28名の参加があり、日頃から感じている子供に対する思いや悩みを解決する糸口を見つけるための貴重な機会となりました。

10月の予定

- 3日~7日 前期末考査
- 3日、6日 地区懇談会
- 11日 後期始業式
- 15日 稲むらの火まつり
- 17日 保護者進路講演会
- 24日、31日 人権学習
- 28日~29日 3年模試、1、2年生模試

